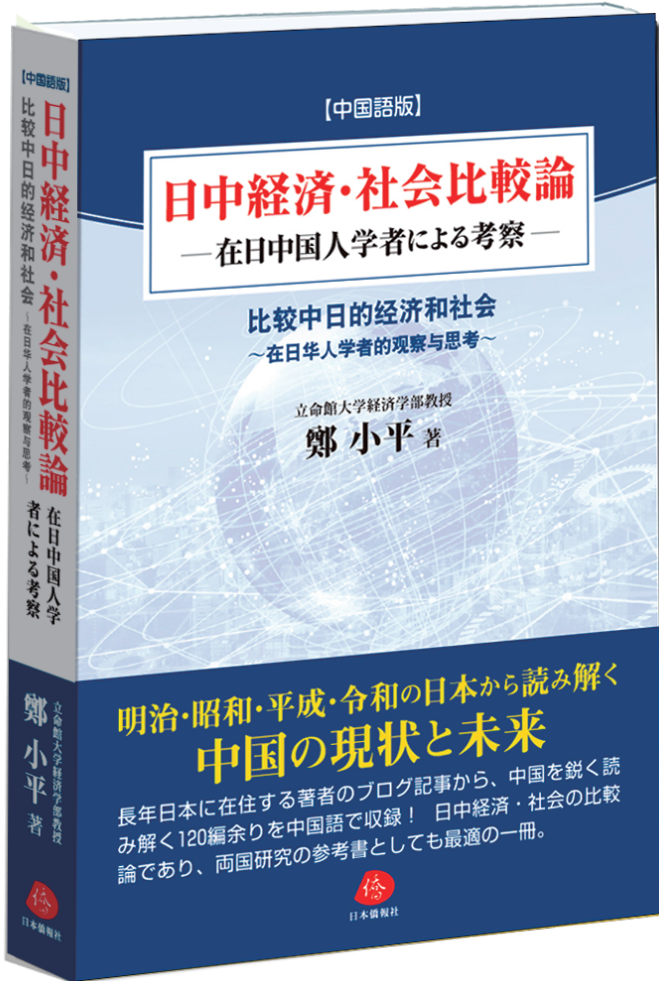


# 日中経済・社会比較論

— 在日中国人学者による考察 —

比较中日的经济和社会～在日华人学者的观察与思考～



## 【内容紹介】

在日歴 35 年の日本通で、現在は立命館大学経済学部教授として日中経済の研究を深める著者の最新論考。中国の SNS 上で発表し、反響を呼んだ 120 編余りのブログ記事をもとに、日中の経済発展、近代化の歴史、社会制度等における共通点や相違点をエッセイ風の軽妙なタッチで鋭く考察する。新時代を突き進む中国の課題とは何か？ 中国が日本の近代化から学ぶべき点とは？ 全編中国語による新視点の日中比較論として両国の読者のビジネスや研究、中国語学習に必携の一冊！

本書由作者在中国的社交媒体上写作的 120 多篇博客文章汇编构成。这些文章根据作者长期在日本教研和生活的经验，从经济发展、市场经济、现代化历史及社会体制等方面，比较思考中日两国的异同，从中提示中国在经济建设和社会发展上，可以从日本的现代化过程中借鉴汲取的经验教训。文章以随笔风格写成，文句通熟易懂。各篇观点新颖，中国国内鲜见。论述深入浅出，引人入胜。本书为对中国经济和社会的发展以及中日关系感兴趣的读者提供重要的思路和信息，适合作为日本人学习中文及中国留学生比较中日经济时的参考读物。

## 【著者紹介】 鄭小平 (ていしょうへい)

1962 年中国浙江省杭州市生まれ。1983 年上海華東師範大学地理学科卒業、翌年日本に留学。1990 年筑波大学大学院社会工学研究科修了、学術博士号取得。(株)野村総合研究所地域事業コンサルティング部研究員。1993 年筑波大学社会工学系講師、のち助教授。2004 年より立命館大学経済学部教授。主な著書に『地域政策の理論と実践』（大学教育出版、2001 年）など。その他、日中経済に関する学術論文を英語・日本語・中国語で多数執筆

鄭小平, 1962 年生于浙江省杭州市, 1983 年从华东师范大学地理系毕业, 翌年留学日本。1990 年毕业于日本筑波大学研究生院社会工学研究科, 获哲学博士学位。其后历任野村综合研究所研究员, 筑波大学社会工学系讲师及副教授。2004 年至今任立命馆大学经济学院教授。主要著作有日语专著《区域政策的理论和实践》(大学教育出版社, 2001 年), 另已发表关于中日经济的英语, 日语及中文学术论文数十篇。

ご注文は、全国の書店、アマゾンなどをご利用いただけます。トーハン 日販 その他 取次コード：5752

 <p><b>日中経済・社会比較論</b> — 在日中国人学者による考察 — ISBN 978-4-86185-294-7 発行日：2019 年 12 月 31 日 四六判 212 頁 並製本 定価：本体 3600 円 + 税</p>  <p>送信 FAX <b>03-5956-2809</b></p>	<p><b>ご注文 / 番線印</b></p> <p>注文部数</p> <p>部 (送料無料)</p> <p>注文部数、住所 〒、氏名、電話番号をご記入ください</p>
--	--